

平成 26 年度日本魚病学会春季大会のご案内
会場ならびに日程

大会会場：函館国際ホテル北海道函館市大手町 5-10

(<http://www.hakodate-kokusai.jp/>)

大会日程：平成 26 年 3 月 30 日（日）～31 日（月）

月 日	時 間	行 事	場 所
3 月 30 日 （日）	8:30～	受付	2F ロビー
	9:30～12:00	口頭発表	鳳凰・白鳳
	12:00～13:00	平成 26 年度第 1 回幹事会	平安
	13:00～15:30	公開シンポジウム（参加無料） 「水産輸入防疫の現状と課題」	鳳凰
	15:30～17:00	ポスター発表	鳳凰
	17:00～18:00	平成 26 年度第 1 回評議員会	平安
	18:00～19:00	平成 26 年度第 1 回編集委員会	平安
3 月 31 日 （月）	8:30～	受付	2F ロビー
	9:00～11:00	口頭発表	鳳凰・白鳳
	11:00～11:30	平成 26 年度日本魚病学会総会	鳳凰
	11:30～12:30	平成 25 年度日本魚病学会受賞者講演	鳳凰

大会会場への交通案内

詳細は函館国際ホテル（<http://www.hakodate-kokusai.jp/>）のアクセス
マップをご覧ください。

- 1) 函館空港から：函館空港シャトルバスにて「函館国際ホテル」下車，
約 25 分。
- 2) JR「函館駅」から：徒歩 7 分。
- 3) 北海道大学大学院水産科学研究所（平成 26 年度日本水産学会春季大会
会場）から：函館バス「北大前」から 101 系統にて「函館駅前」下車，
約 20 分。

平成 25 年度日本魚病学会受賞者講演

3 月 31 日 (月)

11 : 30 ~ 12 : 30

(1 会場 : 鳳凰の間)

日本魚病学会賞

飯田貴次氏 (独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所)

「魚介類の感染症とその防除に関する研究」

日本魚病学会研究奨励賞

森友忠昭氏 (日本大学獣医学科魚病学研究室)

「魚類の造血機構に関する研究」

公開シンポジウム

「水産輸入防疫の現状と課題」

3 月 30 日 (日) 13 : 00 ~ 15 : 30

(1 会場 : 鳳凰の間)

13:00-13:20

我が国に侵入した水産動物の疾病

..... 高岸奈々絵 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

13:20-13:40

OIE 水生動物衛生コードと輸入リスク分析

..... 釘田博文 (OIE アジア太平洋地域事務所)

13:40-14:00

水産輸入防疫の現状と課題

..... 消費安全局水産安全室 (農林水産省)

14:00-14:20

食品等の検疫制度

..... 一色賢司 (北海道大学大学院水産科学研究院)

14:20-14:40

水産動物の輸入防疫ーサケマス類を例に

..... 吉水 守 (北海道大学)

14:40-15:00

感染症の侵入から日本の水産業と水生動物を守るために僕らがすべきこと

..... 良永知義 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

15:00-15:30

総合討論

口頭発表プログラム

3月30日(日)

9:30~12:00

(1会場:鳳凰の間)

座長:廣野 育生(海洋大)

- 9:30 101 養殖ブリ類における抗原変異 *Lactococcus garvieae* 感染症の発生
.....◦福田 穰・吉岡左織・木本圭輔(大分水研)・山下亜純(愛媛水研セ)・
浦崎慎太郎(愛南町水産)・和田善信(インターベット)・
津江佑哉・追中大作・吉田照豊(宮崎大・農)
- 9:45 102 養殖ブリから分離された従来と異なる性状を示す *Lactococcus garvieae*
・津江佑哉・追中大作(宮崎大・農)・福田 穰(大分水研)・山下亜純(愛媛水研セ)
浦崎慎太郎(愛南町水産)・和田善信(インターベット)・吉田照豊(宮崎大・農)
- 10:00 103 近年アユから分離された *Edwardsiella ictaluri* の遺伝的系統と病原性
.....◦坂井貴光・大迫典久・前野幸男(水研セ増養研)

座長:福田 穰(大分水研)

- 10:15 104 パルスフィールドゲル電気泳動による *Edwardsiella tarda* のジェノタイプング
.....◦松崎 祐佳・菅 向志郎・金井 欣也(長大院水環)
- 10:30 105 *Tenacibaculum maritimum* の滑走運動の分子メカニズムに関する研究
.....◦楠本晃子・内田大介・川本恵子(帯畜大)
- 10:45 106 スジアラ幼魚から分離された *Vibrio harveyi* の病原性ならびに性状
.....◦湯浅 啓・嶋原佳子・釜石 隆・大迫典久(水研セ増養
研)・
武部孝行(水研セ西海)・林田仁志・河原省吾・清水康裕・野村健治(TAFCO)

座長:吉田 照豊(宮崎大・農)

- 11:00 107 タイのバナメイエビより分離された EMS/AHPND 原因 *Vibrio parahaemolyticus*
のゲノム解析
.....◦近藤秀裕(海洋大)・Sasiwipa Tinwongger(海洋大、タイ水産局)・
Porranee Proespraiwong・Rapeepat Mavichak, (Charoen Pokphand Foods,
Thailand) ・Sasimanas Unajak (Kasetsart University, Thailand)・
野崎玲子・廣野育生(海洋大)
- 11:15 108 フクトコブシおよびクロアワビから検出された *Candidatus Xenohaliotis*
californiensis のアワビ類に対する感染性の違いについて
.....◦西岡豊弘・釜石 隆・桐生郁也・湯浅 啓・嶋原佳子・河東康彦・
大迫典久(水研セ増養研)・乙竹 充(水研セ中央水研)・高瀬智洋(都島しよ総セ)・
内村祐之(愛媛県水研セ)
- 11:30 109 クロアワビおよびメガイアワビのキセノハリオチス症原因菌に対する感受性

.....◦桐生郁也・西岡豊弘・湯浅 啓・嶋原佳子・大迫典久(水研セ増養研)・
乙竹 充(水研セ中央水研)

3月31日(月)

9:00~11:00

(1会場:鳳凰の間)

座長:佐藤 純(水研セ増養殖研)

- 9:00 110 高知県の天然河川に生息するコイを対象としたコイヘルペスウイルスの実態調査
.....◦山崎憲一(高知大農)・藤岡博哉(高知大学院黒潮圏)・古澤啓喜・
田村一樹・山根仁(高知大農)・大畑雅典(高知大医)・関伸吾(高知大農)・
大嶋俊一郎(高知大学院黒潮圏)・今城雅之(高知大農)
- 9:15 111 高知県の天然河川のコイから検出されたコイヘルペスウイルスの遺伝子型とそのコ
イの系統の特徴について
.....◦藤岡博哉(高知大学院黒潮圏)・山崎憲一・古澤啓喜・田村一樹・
山根仁(高知大農)・大畑雅典(高知大医)・関伸吾(高知大農)・
大嶋俊一郎(高知大学院黒潮圏)・今城雅之(高知大農)
- 9:30 112 リンホシスチス耐性ヒラメのウイルス性出血性敗血症ウイルスに対する感受性
.....◦里中美穂・仲山 慶・北村真一(愛媛大)・岡本信明(海洋大)

座長:永井 崇裕(広島総研水海技セ)

- 9:45 113 海水からのマダイイリドウイルス濃縮法の検討
.....◦河東康彦・伊東尚史・吉浦康寿・釜石 隆(水研セ増養殖研)・
藤原篤志(水研セ中央水研)・中井敏博(広大院生物圏)
- 10:00 114 クロマグロを用いたイリドウイルス感染実験系確立の試み
.....◦米加田 徹・佐藤 純・森 広一郎・井上誠章(水研セ増養殖研)
- 10:15 115 WSSVウイルス検査法による偽陰性発生の検証
.....◦三好 達夫・久留嶋 祥貴・浜野かおる(水研セ瀬水研)・
佐藤 純(水研セ増養殖研)

座長:北村 真一(愛媛大)

- 10:30 116 ウシエビにおける yellow-head virus 感染経路推定の試みⅡ
.....◦浜野かおる・三好 達夫・久留嶋 祥貴(水研セ瀬水研)前野 幸男(水
研セ増養殖研)・筒井 功・姜 奉廷・マーシーワイルダー(国際農研セ)
- 10:45 117 高病原型とは異なるカキヘルペスウイルス1型のマガキに対する病原性
.....◦永井崇裕・中森三智(広島総研水海技
セ)

3月30日(日)
9:30~12:00
(2会場:白鳳の間)

座長:倉田 修(日獣大)

- 9:30 201 コイインターロイキン2のT細胞増殖効果
.....森友忠昭・石村拓之・藪 健史・染谷和江・浅川雅清・中西照幸(日大獣医)
- 9:45 202 サイトカイン接種によるトラフグの免疫賦活効果
.....長峯 隆介(宮崎大IR推進機構)・是永 大樹(宮崎大院農)・
引間 順一・酒井 正博(宮崎大農)・河野 智哉(宮崎大 IR 推進機構)
- 10:00 203 ギンブナの *Edwardsiella tarda* ホルマリン不活化ワクチンおよび弱毒生ワクチンにより誘導される二次免疫応答の比較
.....山崎雅俊(鹿大院連農)・荒木亨介・増田鷹侑(鹿大水)・
中西照幸(日大生物資源)・中易千早(水研セ増養殖研)・山本淳(鹿大水)

座長:森友 忠昭(日大獣医)

- 10:15 204 アユ細菌性冷水病の感染防御における特異抗体の役割
.....加藤豪司(水研セ増養殖研)・鈴木究真(群馬水試)・坂井貴光・川上穰・
高野倫一・松山知正・佐野菜採・中易千早(水研セ増養殖研)
- 10:30 205 冷水病を経験した養殖アユにおける抗病性の持続期間
.....岡村 貴司(滋賀水試)
- 10:45 206 クエに対するウイルス性神経壊死症不活化ワクチンの有効性と安全性
.....黒田丹・佐竹弘守・満岡潤・永野哲司・岩田晃・布谷鉄夫(日生研)・山下浩
史(愛媛県水研セ)・中井敏博(広大院生物圏)
- 11:00 207 α溶血性レンサ球菌症・J-O-3型ビブリオ病・類結節症・マダイイリドウイルス病4種混合不活化ワクチン「ピシバック注 LVPR/oil」のブリに対する安全性及び有効性
.....高野良子・宮台英典・局詩織・村上彩奈・長谷川賢・
川上和夫(共立製薬株式会社)

座長:引間 順一(宮崎大農)

- 11:15 208 カワハギ養殖におけるレンサ球菌症ワクチンの持続性および汎用性
.....南隆之・金丸昌慎・岩田一夫(宮崎水試)・山下亜純(愛媛水研セ)・
福田穰(大分水研)・桑原正和・本川祥吾・天野健一(松岡科研)・水田篤(宮水協)・
西木一生・津江佑哉・吉田照豊(宮崎大・農)
- 11:30 209 ブリのノカルジア症に対する *Edwardsiella tarda* GAPDH 組換えサブユニットおよび DNA ワクチンの防御効果について

.....◦田村一樹・大黒司貴(高知大農)・福本陽一・藤岡博哉(高知大黒潮圏)・
山根仁(高知大農)・山本剛(鹿児島県東町漁協)・大嶋俊一郎(高知大黒潮圏)・
川合研児(愛媛連大)・今城雅之(高知大農)

11:45 210 ふ化放流さけます類に対する洗卵方法の検討

.....◦川名守彦・小野郁夫・徳田裕志・佐田 巖・加藤 毅(水研セ北水研)

3月31日(月)

9:00~11:00

(2会場:白鳳の間)

座長:白樫 正(近大水研)

9:00 211 ヒラメの筋肉寄生粘液胞子虫 *Kudoa septempunctata* の感染動態と感染時期の
推定

.....◦横山 博・呂 明媚・良永知義(東大院農)・森 広一郎・佐藤 純・
米加田 徹(水研セ増養殖研)

9:15 212 赤変病に罹患したアコヤガイ血リンパ液のメタゲノム解析

.....◦松山知正・高野倫一・中易千早(水研セ増養殖研)・安池元重・
中村洋路・藤原篤志(水研セ中央水研)・竹内猛・佐藤矩行(OIST)

9:30 213 サケ稚魚のイクチオボド症原因虫の分類学的再検討

.....◦浦和茂彦(水研セ北水研)・水野伸也(道さけます内水試)・
Mark Freeman (Univ. Malaya)

座長:横山 博(東大院農)

9:45 214 ハダムシ *Neobenedenia girellae* の産卵とふ化の日周リズム

.....◦平野千早・白樫 正・石丸克也(近大水研)

10:00 215 マサバ養殖におけるハダムシ防除法の比較

.....◦白樫 正・福島敦彦・石丸克也・山本眞司(近大水研)

10:15 216 クロマグロ住血吸虫に対する(特異)抗体価の測定

.....◦谷 和樹・石丸克也・白樫 正(近大水研)・小川和夫(目黒寄生虫館)

座長:浦和 茂彦(水研セ北水研)

10:30 217 LAMP法を用いたヒラメ粘液微胞子虫 *Kudoa septempunctata* の検出法の開
発

.....◦引間 順一(宮崎大農)・河野 智哉(宮崎大IR推進機構)・
児玉ひろの(宮崎大農)・Gouranga Biswas(宮崎大院農)・
米加田 徹(水研セ増養殖研)・酒井 正博(宮崎大農)

10:45 218 飼育水のUV照射によるクドア寄生防除

.....◦西村知代・白樫 正・亀島長治・山下 洋・石谷浩江(近大水研)・
横山 博(東大院農)

11:00 平成 26 年度日本魚病学会総会
(鳳凰の間)

11:30 平成 25 年度日本魚病学会賞受賞者講演
(鳳凰の間)

ポスター発表プログラム
3 月 30 日 (日) 15:30~17:00
(鳳凰の間)

- 301 コイヘルペスウイルス病に対するキンギョのヘルペスウイルス性造血器壊死症ウイルスの交差免疫による有効性
.....◦中村和也・安本信哉・古賀大滋・近藤昌和・高橋幸則(水大校)
- 302 天然クルマエビの WSSV(=PRDV) の保有状況と ORF 解析に基づく感染経路の推定
.....◦佐藤 純・米加田 徹・森 広一郎(水研セ増養殖研)・菅谷琢磨(水研セ瀬戸水研)・中村真敏(くまもと里海づくり協会)・中野平二(熊本県天草広域本部)
- 303 *Edwardsiella ictaluri* 感染バクテリオファージ株 PEi21 の全ゲノム配列解析
.....◦安池元重・甲斐渉・中村洋路・藤原篤志(水研セ・中央水研)・Ebtsam Sayed Hassan・Mahmoud Mostafa Mahmoud(Assiut大)・河東康彦・(水研セ・増養殖研)・長井敏・小林敬典・乙竹充(水研セ・中央水研)・中井敏博(広大生物圏)
- 304 冷水病菌由来毒素に関する研究
.....◦中山仁志(和歌山水試)、寺村直子・服部俊治(ニッピ・バイオマトリクス研究所)
- 305 ゲノム情報を利用した魚類病原性 *Streptococcus dysgalactiae* の病原因子の探索
.....◦西木一生・吉村直人・伊丹利明・吉田照豊(宮崎大・農)
- 306 魚類病原性 *Streptococcus dysgalactiae* のゲノム解析
.....◦吉村直人・西木一生・伊丹利明・吉田照豊(宮崎大・農)
- 307 鹿児島県におけるノカルジア症の発生傾向と治療対策に関する研究
.....◦柳宗悦・今岡慶明・前野幸二・村瀬拓也(鹿児島水技セ)・嶋原佳子(水研セ増養殖研)・大古田達也・吉田照豊(宮崎大・農)
- 308 カワハギから分離された非結核性抗酸菌に対する有効な水産用抗菌薬の検討

-°深野華子・和田新平・倉田 修(日獣大水族医学)・
 水野かおり(愛媛県農林水産部)・中永和枝・星野仁彦(国立感染研)
- 309 海産白点虫 *Cryptocaryon irritans* セロントの遊泳特性と水槽内の時空間的
 分布
°Kah Hui How・良永知義(東大院農)
- 310 The origin of phylogenetic position and phenotypic traits of
Thelohanellus kitauei
°Sang Phil SHIN (The University of Tokyo) ・ Jin Woo JUN ・
 Ji Hyung KIM ・ Jee Eun HAN ・
 Se Chang PARK (Seoul National University)
- 311 コノシロの顆粒球の形態学的特徴
°近藤昌和・仲下 亮・安本信哉・高橋幸則(水大校)
- 312 シベリアチョウザメの顆粒球の形態学的特徴
°近藤昌和・酒井麻帆・安本信哉・高橋幸則(水大校)
- 313 クルマエビ (*Marsupenaeus japonicus*) の interleukin -17 受容体に関する研究
°稲田真理 ・重吉 大輔(宮崎大・農)・
 米加田徹(水研セ増養殖研)・河野智哉(宮崎大 IR 推進機構)・
 酒井 正博 ・伊丹利明(宮崎大・農)
- 314 大腸菌封入体を利用したヒラメ 1 型インターフェロンの調製
°高野倫一・松山知正・坂井貴光・加藤豪司・中易千早(増養殖研)
- 315 Antibody detection ELISA in olive flounder (*Paralichthys olivaceus*)
 immunized with viral hemorrhagic septicemia virus (VHSV)
°Hyoung Jun Kim (National Fishery Products Quality
 Management Services)・Jeong Su Park・
 Se Ryun Kwon (Sunmoon University)
- 316 アユの冷水病菌に対する抗体価の ELISA による測定と抗病性との関係
°岡村 貴司(滋賀水試)
- 317 異なる水温下における Poly(I:C) のニジマスに対する毒性
°西川翔太郎・細田眞照・吉水 守(北大院水)・浅野雅也・
 中野哲郎(協和発酵バイオ)・°笠井久会(北大院水)
- 318 コイ *Cyprinus carpio* の腹腔内に見られた腫瘍の免疫組織化学染色性および
 腫瘍組織由来培養細胞の確立の試み
°安本信哉・古賀大滋・近藤昌和・高橋幸則(水大校)
- 319 *Edwardsiella tarda* 感染ヒラメにおける肝臓の初期病理変化
°萩原文乃・倉田 修・和田新平(日獣大)